

大阪府立箕面東高等学校 令和5年度 第2回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立箕面東高等学校
校長名	佐藤 誠治

開催日時	令和5年12月1日(金) 14:00 ~ 15:30
開催場所	箕面東高等学校 校長室
出席者(委員)	伊東委員、篠崎委員、須貝委員、島本委員
出席者(学校)	佐藤校長、磯田教頭、宮守首席、山田首席 藤井教務主任、納教諭
傍聴者	
協議資料	スクール・ポリシー案、授業アンケート結果、教科書選定 令和6年度入学生の教育課程、箕面東高校の取組みについて
備考	

○・・・委員の方の発言

*・・・本校教員の発言

【報告事項】

- 協議会メンバーの変更
 - ・PTA 会長変更に伴い土手委員から宮下委員に変更

【協議事項】

- 50周年記念式典及び記念行事について
 - ・11月24日(金) なんばグランド花月にて実施(府内の高等学校で本校が初の実施)
 - ※開催の背景…コロコロチキチキペッパーズ西野創人氏が本校の卒業生である。
漫才や新喜劇など、一流の芸術に触れさせたい。

○同窓会の受付は人員が少なく当初混乱したが、卒業生も約120人参加していただき大いに盛り上がった。

○客席にぼつぼつと空席があった。学校行事は休んでいいと考えているのでは。参加を促す働きかけが必要なのでは。

○休んだ生徒のうち、サボった生徒がどのくらいいるのかが分からなければ対策がたてられない。

○行事をサボる生徒は昔からいたし、今回も極端に多いわけではないのでそこまでこだわらなくてもよいのではないかと。学校行事自体に興味がない生徒もいるのではないかと。

2. スクール・ポリシーについて（別紙）

- ・（１）（２）についての訂正等がなかったのでそのまま提出。現在、教育委員会が確認中。次回、第３回協議会でお示しできるのでは。来年７月から公開予定。

3. 授業アンケートについて（別紙）

- ・R4後、R5前を追加。全項目で前年度を上回っている。

*習熟度別や選択科目の満足度の高さが反映された結果ではないか。一方で授業規律の面での課題もある。

○50周年記念式典時に勉強が好きになったというスピーチがあり、素晴らしい。学びなおしで勉強の楽しさに気づいたことが数字にも表れている。生徒が変わっていく姿が先生のやる気にもつながる。

*数学が苦手な生徒は多い。わかるようになって楽しいという声があり、そういう生徒はうれしい。わからず諦めてしまう生徒もいるが。

*1年生は30分のモジュール授業で毎日生徒の様子を見ることができる。

○中学までの基礎学力がしっかりしていれば社会で通用すると考えている。どこの大学出身ではなく、基礎学力を身につけて成功体験を積み、社会に出てほしい。

○基礎学力を身につけて成功体験を積むというのは本校のめざすべき姿。

○就職しても安泰ではない。これからはよりクリエイティブな時代。基礎学力がなければそこまでもいけない。

4. 教科書選定について（別紙）

- ・別紙参照

5. 令和6年度入学生（ES10期生）の教育課程について（別紙）

- ・英語コミュニケーションⅠを2年生へ移行することで4単位分の時間を確保できる。
- ・（学）ステップアップ英語を1年生で実施。学校独自の教科書を使用でき、基礎からの学習が可能。
- ・「総合的な探究の時間」の名称を「箕和学」とし、地域活動、探究活動を深める。
- ・学校設定科目は特別非常勤講師等の人材の協力のおかげで多数開講が可能。
- ・「スポーツと文化」の名称修正。

○生徒にとって選択肢があることはこれまでの教育形態の中では素晴らしいこと。

*時間割等の関係上定数はあるが、ほとんどの生徒は希望通りの授業を受けられる。

*多くの選択科目があることで、専門外の授業をすることもあり、教員のレベルアップにもつながる。

*特別非常勤の先生は教員とTTのようなかたちでサポート。

*外部連携での単位認定もおこなっている。

○例えば、プロ野球選手は無理でもサポートに興味がある子はある。そのような子にとっても良いことだと思う。

6. 箕面東高校の取り組みについて（別紙）

大阪府教育庁 HP にアップされている 10 月号「きょういくニュース」に本校が掲載された。

[内容]

①教育目標

②多彩な選択科目（「医療への道」開講、大学・専門学校の講師を招いての講演、プロアスリートの招待等）

③部活動（演劇部・近畿大会出場、美術部・箕面市民展入賞、弓道部・国際交流活動など）

④国際交流活動（京都ストリートインタビュー、姉妹都市ニュージーランドのハット市との交流、ウルグアイの生徒来校、韓国スタディツアー）

⑤生徒会活動（前期 13 名、後期 9 名、外部でのボランティア活動）

（ボランティア活動について）

○弓道部の生徒にはよく協力してもらおう。地域の活動はシニアの方が多いので高校生の参加はすごく喜んでいただける。

○箕面市内の他の高校にも声をかけているが日程があわないことが多い。箕面市内の私立高校が個別に参加することもある。市民の方とのコミュニケーションの場になっている。

○担当の先生によって受けてくれるかどうかが変わる。箕面東は積極的に受け入れてくれることに感謝している。

*学びがあるので積極的に受けている。

*生徒はすごく成長するのでやってほしいがなかなか難しい。

*中庭ステージのリニューアルプロジェクトについて。

*中庭ステージは生徒と協力し進めていきたい。

○自分で作ることが大事になってきている。作ることで知恵がでてきたり、簡単に加工できる時代だが、プロセスをみていかないとわからないこともあるので大事な活動。